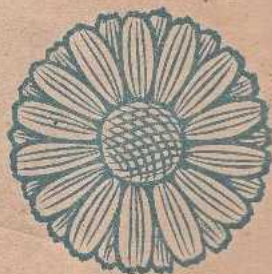


明治聖代戰役記念碑建設趣意書

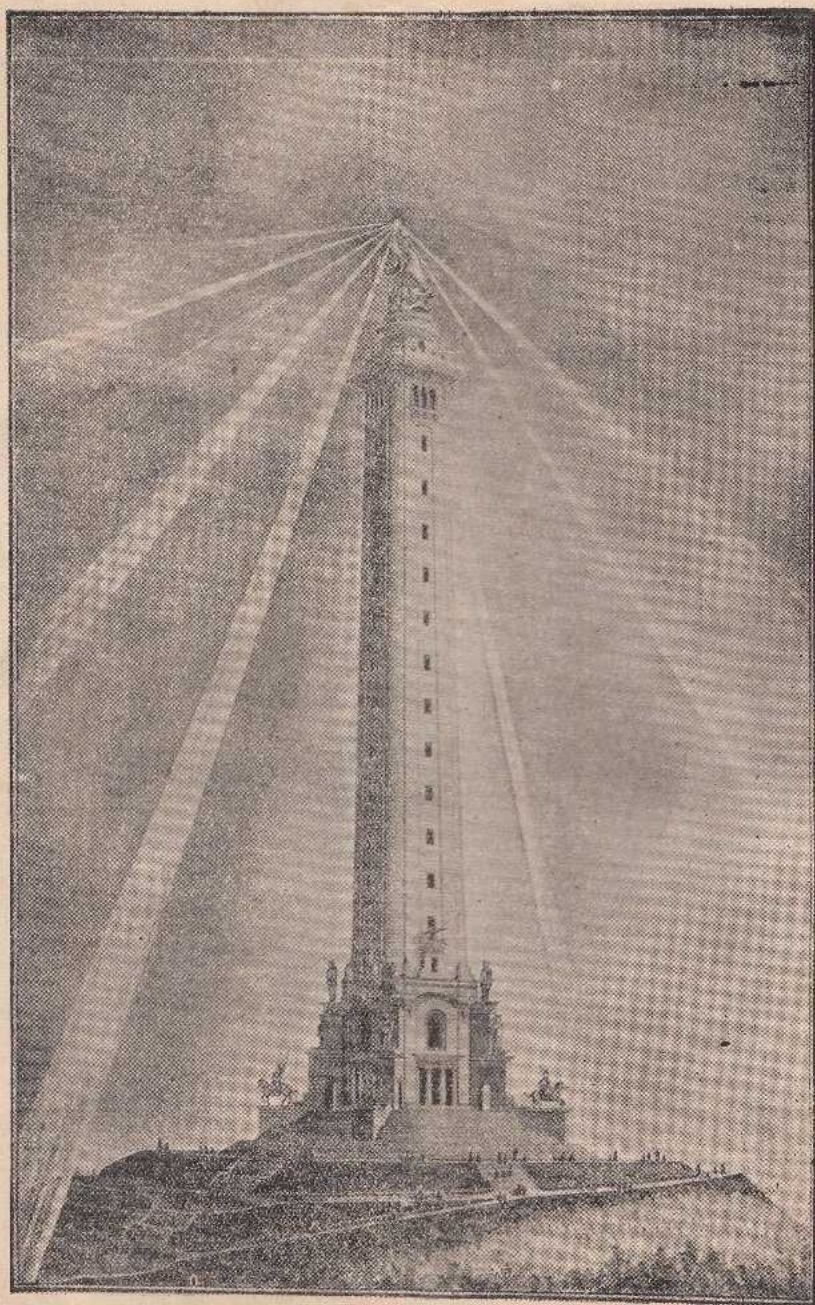
三重縣宇治山田市

明治聖代戰役記念碑建設會





設計圖



明治聖代戰役記念碑建設趣意書

恭ク惟ルニ我カ大八洲ハ萬世一系ノ皇室ヲ奉戴シ臣民一致克ク忠
克ク孝以テ一家ヲ爲スモノ是レ我國體ノ精華ニシテ苟シクモ事ア
ル毎ニ發輝セサルハナシ之レヲ明治聖代ニ視ルニ明治二十七八年
日清戰役ヲ始メ同三十七八年日露戰役ノ如キ其最モ顯著ナル所ニ
シテ而シテ此赫耀タル偉業偉勳ハ之ヲ上ニシテハ明治天皇ノ御稜
威之ヲ下ニシテハ陸海軍將卒其他一般國民ノ忠勇武烈ニ因ラスン
バアラス殊ニ近ク青島ニ於ケル日獨戰爭ニ就テ世界ニ國光ヲ輝ス
ヲ得タルモノ皆明治天皇御偉業ノ効果ニ外ナラサルヘシ然リト雖
凡亦其淵源スル所ハ夫ノ祥雲纓黻タル皇祖大神宮ノ在シマス八重
ノ瑞垣ニ存スル御神護ノ致ス所タルヲ知ラサルヘカラス此神聖無
比ノ靈境ハ即チ我カ大和民族ノ腦腑ニシテ國體ノ中心タルモノナ

リ茲ヲ以テ該地ニ明治天皇ノ御治績御盛徳ト御聖代中ニ屬スルニ
大戦役ノ武勳ヲ永遠不朽ニ傳フルカ爲メ一大記念碑ヲ建設シ之レ
ニ配スルニ明治大功臣諸公ノ銅像ヲ以テシ來テ神宮ニ參拜スル幾
百萬ノ敬神者ヲシテ仰キ瞻テ益々忠君愛國ノ誠意ヲ湧發セシメン
ト欲ス蓋シ其地ト事ト共ニ處ヲ得テ永ク國家ニ裨補スルコト鮮少
ナラサルヘキヲ信ス伏テ希クハ篤志ノ諸彦本會ノ微忱ヲ諒トシ賛
襄シ給ハラントコトヲ

三重縣宇治山田市

明治聖代戰役記念碑建設會



本會役員

理事長 豫備陸軍砲兵少佐從五位勳四等

綠川敬之助

中央部顧問 正二位 伯爵

大隈重信

地方部顧問 前三重縣知事

俵孫一

名譽理事 神宮禰宜

熊谷小太郎

全 三重縣度會郡長

北野孝一

全 宇治山田市市長

福地由廉

全 宇治山田市前市長

北川矩一

全 衆議院議員

濱田國松

事務理事 宇治山田市々會議長

佐伯市太郎

全 宇治山田市々會副議長

澤瀉久富

全 從七位勳六等

畑嘉聞

全 宇治山田市參事會員

世古口淳一

全 豫備陸軍步兵中尉從七位

堀端謹一郎

賛助員

貴族院議員 公爵	二條基弘閣下
海軍大將元帥伯爵	東郷平八郎閣下
前内務大臣子爵	大浦兼武閣下
司法大臣正三位	尾崎行雄閣下
前宮内大臣伯爵	土方久元閣下
前内務大臣子爵	平田東助閣下
前文部大臣	小松原英太郎閣下
陸軍中將男爵	楠瀬幸彦閣下
軍人後援會副會長陸軍大將男爵	土屋光春閣下
陸軍中將男爵	黒瀬義門閣下
大日本体育會長陸軍中將	比志島義輝閣下
貴族院議員伯爵	廣澤金次郎閣下

貴族院議員美術協會々頭伯爵

宗重望閣下

帝室林野管理局長官

有松英義閣下

前三重縣知事

有田義資閣下

內務次官

久保田政周閣下

貴族院議員前警視總監

關清英閣下

大阪府知事

大久保利武閣下

大阪市長

池上四郎閣下

前三重縣內務部長

堀田義次郎閣下

三重縣前縣會議長

佃安之亟殿

神宮奉齋會度會本部長

吉村春樹殿

三重縣警視前宇治山田警察署長

渡邊恒三郎殿

明治聖代戰役紀念碑建設會々則

第壹章 目的及事業

第一條 本會ハ篤志者相結合シ我ガ日本國體ノ淵源タル 皇大神宮御鎮座在マス伊勢神都ノ靈地ヲトシ明治天皇御聖代中ノ戰役(明治二十六年及全三十七八年戰役)ニ對スル一大紀念碑ヲ建設シ以テ天皇ノ御偉業ト該戰役ニ從事セシ者ノ武勳トヲ永遠ニ表彰シ國民ヲシテ倍々忠君愛國ノ思念ヲ發揮セシムルヲ目的トス

第二條 前條ノ目的ヲ達スル爲メ左ノ事業ヲ行フ

- 一 一大紀念碑ヲ建設スル事
- 一 本會々員ノ氏名ヲ藏置スル爲メ芳名殿ヲ建設スル事
- 一 紀念館ヲ建設シ該戰役ニ屬スル紀念品ヲ蒐集陳列スル事
- 一 紀念碑ノ周圍ニ莊嚴ナル圍地ヲ築造シ之レニ明治天皇ノ御治政ヲ補佐シ奉レル大功臣ノ銅像ヲ建設スル事
- 一 銅像ノ人名ハ迫テ大家ノ意見ヲ徵シ之ヲ決定スルモノトス

第貳章 名稱及事務所

第三條 本會ハ明治聖代戰役記念碑建設會ト稱シ其ノ事務所ヲ三重縣宇治山田市ニ置ク

第參章 會員

第四條 本會ハ明治天皇ノ御盛德ト武勳ヲ追慕セラル、篤志者ニシテ一時限リ左ノ會費ヲ納付セシ者ヲ以テ會員トス

一 通常會員 金壹圓以上

一 正會員 金參圓以上

一 特別會員 金拾圓以上

一 名譽會員 金參拾圓以上

一 名譽贊助員 金百圓以上

第五條 會員ノ氏名ハ永遠不朽ニ傳フル爲メ之レヲ芳名殿ニ藏置ス

第六條 會員ニハ應級ノ徽章ヲ送附シ來會ノ節ハ別ニ定ムル方法ニ依リ優待ヲ爲ス

第四章 役員及權限

第七條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一會 長 壹 名

一顧問 長 若 干

一理事 長 壹 名

一專務理事 若 干

一名譽理事 若 干

一相談役 若 干

一幹事 若 干

第八條 會長顧問理事長名譽理事相談役ハ專務理事ニ於テ之レヲ推舉ス

第九條 會長ハ本會ヲ總監シ且本會ノ事業ニ就キ指導ヲ爲ス顧問ハ本會

重要ノ事項ニ關シ相談ヲ受クルモノトス

第十條 理事長ハ本會ノ理務ニ就キ專務理事ト協議決定セシ事項ヲ執行ス

第十一條 專務理事ハ本會ノ事業遂行ニ就キ一切ノ責任ヲ負フ

第十二條 名譽理事及相談役ハ重要ナル理務ニ就キ會議ニ列シ意見ヲ述

ベ本會ノ目的遂行ヲ圖ルモノトス

第十三條 幹事ハ理事長ノ指揮ヲ受ケ會務ニ從事スルモノトス

第十四條 本會ハ會員募集ノ爲メ各地ノ篤志者ニ地方委員ヲ囑託シ其事

務ヲ行ハシム

第十五條 地方委員ハ其募集ニ係ル會員ノ住所氏名ヲ別紙申込書ヲ以テ報告スルト共ニ會費ヲ本會ニ送附スルモノトス

第五章 會計

第十六條 本會ノ事業費ハ會員ノ會費金ヲ以テ之レニ充ツ

第十七條 集金ハ確實ナル銀行ニ預ケ入レ且利殖ノ方法ヲ謀ルモノトス
第十八條 收支金ノ決算ハ相當ノ時機ニ於テ適宜ノ方法ニ依リ會員ニ之ヲ報告スルモノトス

附則

一本會ハ會員ヲ代表シ毎年春秋二季（皇靈祭當日）天照皇大神宮御神樂殿ニ於テ御神樂ヲ奉奏シ國家ノ安泰ト會員ノ幸福ヲ祈願スル事

一本會ハ事業遂行后若クハ或ル適當ノ時機ニ於テ本會ノ維持且資産保存ノ爲メ財團法人トナスモノトス

備考 本會ハ既設ノ明治卅七八年戰役紀念會ヲ時世ノ變遷歐洲ノ戰亂ニ

基因スル日露ノ國交等ニ鑑ミ其趣意ヲ擴張改稱セシモノナリ

本會會員徽章雛形並二種別



名譽贊助員徽章	純金製(綬付)
名譽會員徽章	純銀製(綬付)
特別會員徽章	銀製
正會員徽章	金色
通常會員徽章	銀色

本會建設事業費概算

一金七拾萬圓也

金五萬圓	土地買收費
金參拾萬圓	記念碑芳名殿建築費
金貳拾萬圓	大功臣諸公銅像費
金五萬圓	記念館建築費
金五萬圓	園地築造
金五萬圓	維持資金

(譯 內)

此用紙取はづし送付せられたし

地方委員

明治天皇御威徳ヲ欽仰シ明治聖代戰役紀念碑建設ニ付
其ノ主旨ヲ賛成シ左ニ申込候也

金	額	住	所	姓	名
一金					
一金					
一金					
一金					

此用紙不足の節は普通罫紙を用ひられたし

金	一 金	一 金	一 金	一 金	一 金	一 金
額						
住						
所						
姓						
名						

金	額	住	所	姓	名
一金					
一金					
一金					
一金					
一金					
一金					

此用紙不足の節は普通罫紙を用ひられたし

